学部・試験方式	文学部・自己推薦入学試験	
科目	【外国語型】英語	

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

※公開する解答・解答例には、別解がある場合があります。

		14 D 1/10 16 (	מפיים כמ נודנונו	)	
【解答	・解答例】				
Q1	4				
Q2	4				
Q3	3				
Q4	4				
Q5	1				
Q6	3				
Q7	2				
Q8	3				
Q9	2				
Q10	3				

学部・試験方式	文学部 自己推薦入学試験 日本史学専攻
科目	専攻(プログラム)別試験(歴史資料読解力試験) 日本史

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

※公開する解答・解答例には、別解がある場合があります。

### 【解答・解答例】

#### <問題>

問一 右の史料の名称を、漢字で記しなさい。

問二 二から三世紀の東アジアの国際関係を考慮しつつ、当時の倭の状況を説明しなさい。

問三 倭に存在した「女王国」(女王の都があったとされる国)の所在地に関する議論が、江戸時代から現在も続いているが、その国が九州にあったのか、畿内にあったのかによって、日本の歴史の解釈に どのような違いが生じるか、説明しなさい。

#### 解答例)

問一三国志魏志倭人伝、三国志魏書、三国志魏書烏丸鮮卑東夷伝倭人条、

問二 中国では後漢が滅亡し三国時代になる時期にあたり、魏・呉・蜀に分かれて中国の政治的統一が争われていた。その北方など周囲には周辺民族が勢力を強めつつあり、朝鮮半島にはその時期には統一国家はなく、諸部族や地域ごとに小国に分かれていたため、不安定な状況にあった。そのため、魏は周辺国家の一つである倭に対して関心を持っており、少なくとも対抗していた呉などと倭が結ばれることを防ぐ必要や、進出していた朝鮮半島北部の安定を担保する必要から、外交を求めてきた邪馬台国に冊封を認め金印を与えるなど優遇した可能性が考えられる。倭の側もいくつかの国に分れて争乱している段階であるため、その中の有力な国であった邪馬台国は魏と外交関係を持つことで権威を高める狙いをもっていたと考えられる。

問三 「女王国」すなわち邪馬台国の所在地論争は、江戸時代から現代に至るまで古代史上の大きな争点となっている。前提条件として、古代における倭の状況が記された数少ない歴史史料である三国志魏志倭人伝という中国史書の信頼性が問われることになり、その検証をおこなうことの歴史学的な意義は大きい。特に、近年は考古学的研究が大きな成果を挙げつつあり、邪馬台国所在地論争においては考古学的調査と歴史史料との対比が重要な論点となっている。

その上で、邪馬台国がどこに所在したかは、日本列島の歴史における古代国家形成期の理解の上で、重要な問題を提起する。邪馬台国が2-3世紀に畿内に所在し、少なくとも九州から畿内の小国家の連合体を束ねる立場に立っていたとするならば、4世紀には前方後円墳などを展開する形で日本列島の大きな部分を統合するヤマト王権の前身と捉えることになり、日本における古代国家形成が2-3世紀において畿内を中心に進んでいく様相が認められる。それに対して、邪馬台国が九州に所在する場合は、2-3世紀は北九州・瀬戸内海沿岸・出雲・畿内など地域毎に小国家の連合体が覇を競い合う段階であり、古代国家形成前段階と位置づけるべきで、その後にヤマト王権として成立していく勢力とは一線を画して考えるべきという理解になろう。

学部・試験方式	文学部・自己推薦入試
科目	哲学専攻

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

※公開する解答・解答例には、別解がある場合があります。

### 【解答・解答例】

1. 下線部(1)を日本語に訳しなさい。(配点 15 点)

### (解答)

これらの異なる形式の懐疑主義が共有しているのは、問題となっている事柄が信頼できるかどうかに、 人は関心を持っているという事態である。その問題が、中古車のセールスマンのアドバイスであるか、 ホロスコープによる予言であるか、エアコンの効率のいずれであるかにかかわらず、である。

2. 下線部(2)を日本語に訳しなさい。(配点 15点)

## (解答)

悪名高いことだが、こうした予測には問題がある。つまり、予測がとても詳しく述べると間違ってしまうことが多くなってしまうし、あるいは、どんな出来事にも合致するくらい一般的すぎると、はたしてどんな意味で正しいのかはっきりしないことももっと多くなってしまう、という問題がある。

3. 下線部(3)の理由を説明しなさい。(配点 10 点)

## (解答)

ホロスコープが依拠している占星術には科学的な基盤がなく、科学者は占星術を捨てて、現在受けいれられている科学的な学問分野である天文学を受けいれているから。

4. 下線部(4)を日本語に訳しなさい。(配点 15 点)

#### (解答)

このような種類の信じがたい証言を決して受け入れるべきではない、と言っているのではなくて、そのような場合にはさらなる根拠を常に要求すべきである(たとえば、ニュースをつけて、この驚くべき話が正しいのかを調べたくなるだろう)、と言っているのである。

5. 下線部(5)では、2 つの scepticism の違いが述べられている。その違いはどこにあるのか、説明しなさい。(配点 15 点)

### (解答)

前者のホロスコープに対する懐疑主義は、科学が信頼できるという信念に基づいているが、後者の科学そのものに対する懐疑主義の場合だと、信念の基礎そのものがなくなってしまう一般的な懐疑主義になっている、という違いがある。

6. あなたは (解答省略)	scepticism について	どう考えるか。400 与	字程度で論じなさい。	(配点 30 点)	

学部・試験方式	文学部 学びのパスポート 自己推薦入試
科目	小論文

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

※公開する解答・解答例には、別解がある場合があります。

### 【解答・解答例】

小論文なので、解答例はない。

評価のポイントは以下の通りである。

- 1. 資料を理解する力 (題意の把握と内容の理解)・・・30 点満点
- 2. 考える力(自身の知見の論理構成と考察力)・・・30点満点
- 3. 書く力(語彙、表現と表記の正確さ)・・・30点満点
- 4. 出題指示の理解 (タイトル・資料番号の明記等)・・・10 点満点